

Zoom による遠隔講義の小技巧集：iPad 上の GoodNotes を使う

2020.4 渡辺治

遠隔講義の際に手書きで説明したくなることがあります。そもそもスライドを使いたくない、という方もいるでしょう。以下では、その手法の1つとして、iPad 上の GoodNotes を Zoom 環境下で使う方法を説明します。(以下の説明は GoodNotes5 に対するものです)

※機材としては、PC, iPad, Apple ペンが必要です。

1. GoodNotes の準備

- (1) GoodNotes (現在は、GoodNotes5) と Dropbox をインストールし、Dropbox で手持ちの PC とファイル共有ができるようにしておく。
- (2) GoodNotes 上でノートを準備する。
 - ・「講義用ノート」を作り、必要な画像を読み込む。



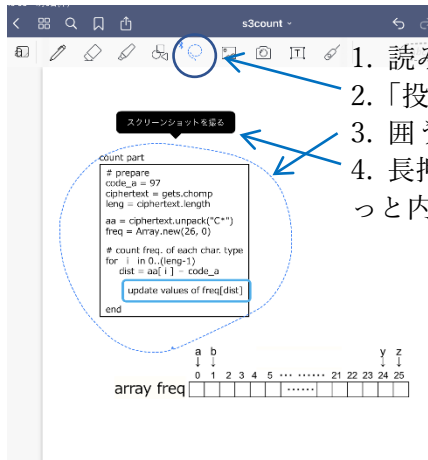
Dropbox で PC から



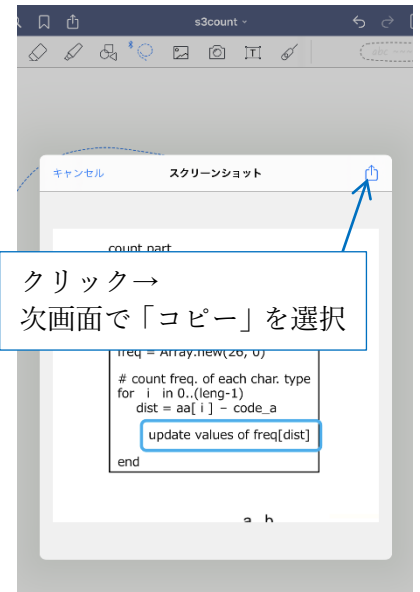
Dropbox で PC から

読み込んだ PDF (ちなみに、形式は PDF か jpg がお勧め)

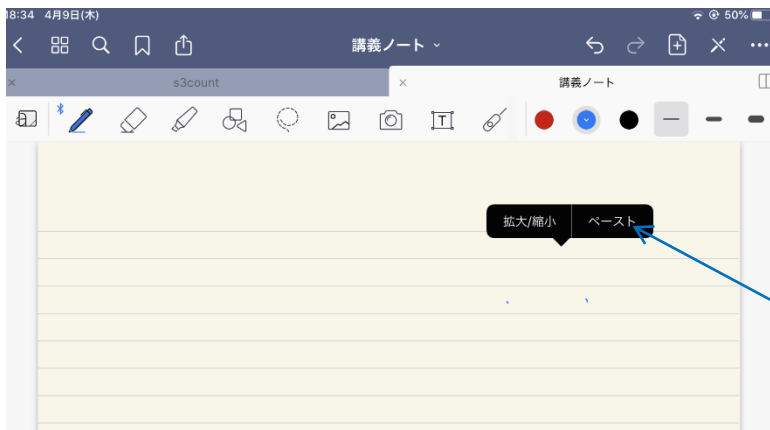
- ・画像を適当な大きさに「講義ノート」のページに貼っておく。



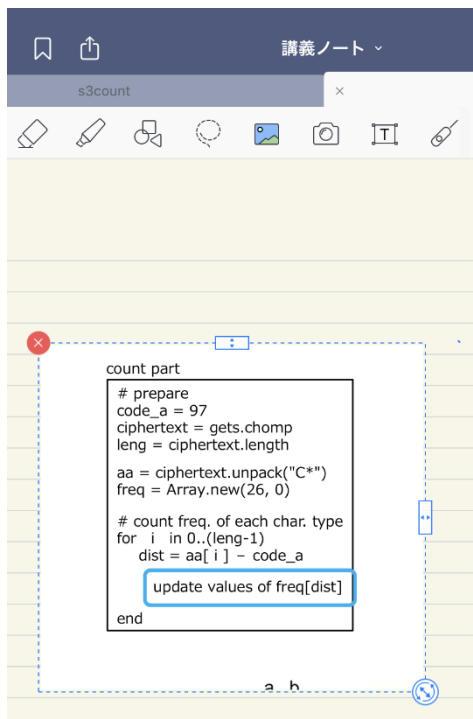
1. 読み込んだ PDF を開く
2. 「投げ縄」を選択
3. 囲う
4. 長押し (コツ: 点線のちょっと内側を押す)



クリック→
次画面で「コピー」を選択



1. 「講義ノート」を開く
(コツ: 別ページに移動したり, 別ファイルを開く時は「投げ縄」をやめ「ペン」を選択する。そうしないと, 再度, 投げ縄が出てしまう)
2. 紙面を指で長押し
→ 「ペースト」を選ぶ
(コツ: ペンで長押ししてもダメ, なぜか指だとうまくいく)



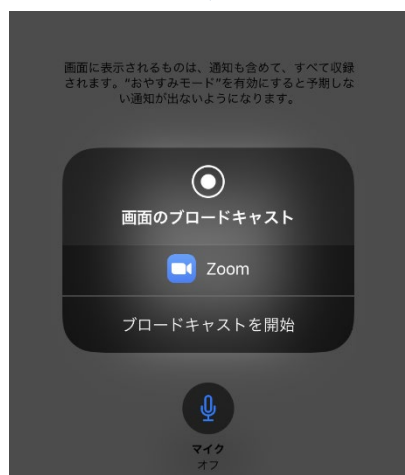
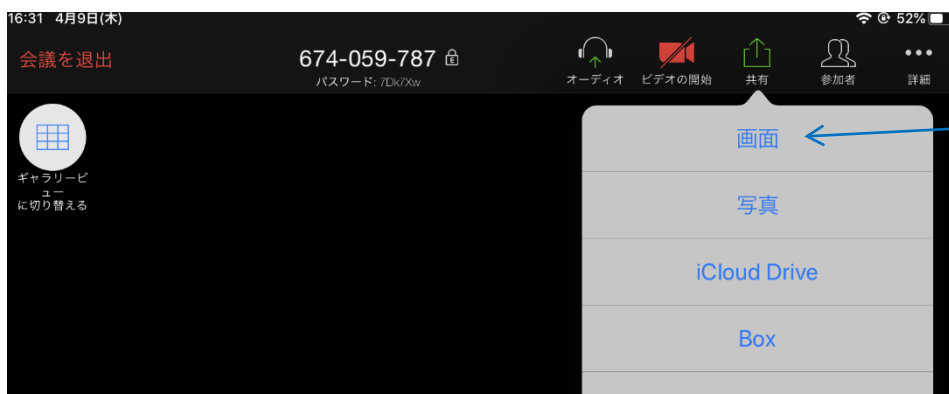
貼り付け完了。
拡大・縮小や移動ができる。
この後でも, ペンで図を長押しするとメニューが出てきて拡大・縮小や移動もできる。

2. Zoom との連携

(1) iPad 上で「ミーティングに参加」をする。

- ・マイクを使わない設定で十分。ビデオはオフにしておく。

(2) 授業が始まって、その中で GoodNotes を出すには、「画面の共有」を使用する。

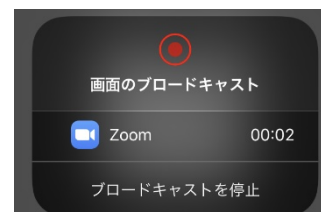


画面の中央にこのようなものが出てくるので、「開始」をクリック

※ 最初、録画のメニューが出てきたことがありました。そのときは、この黒い枠の中を少しさわったら、このメニューになりました。それ以後、再現できないので紹介できません。

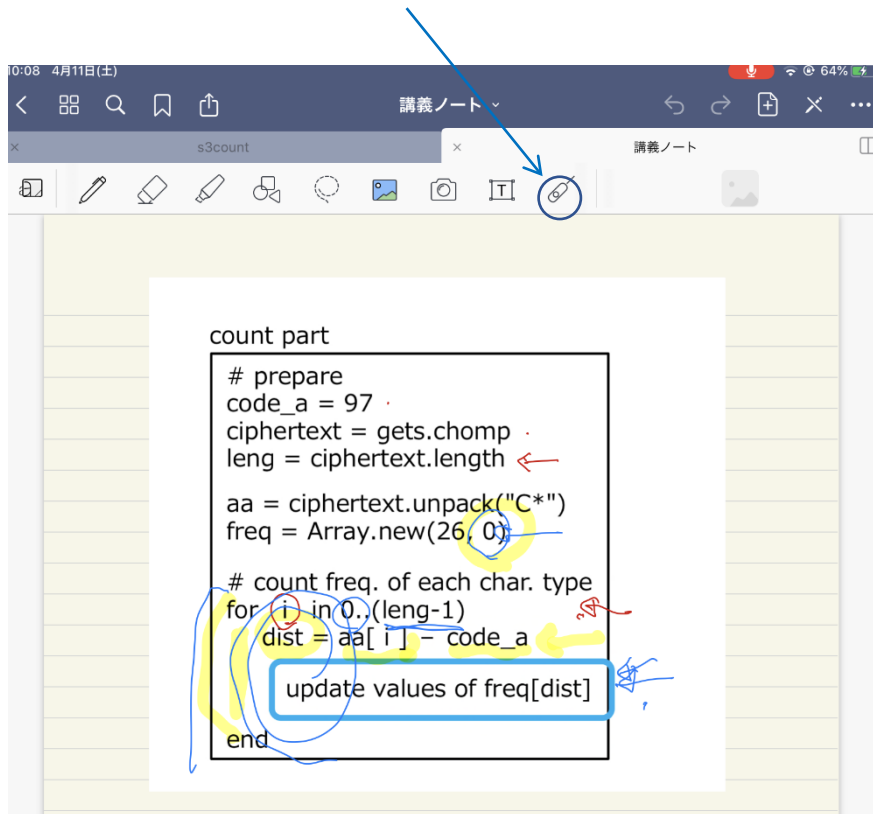


カウントダウン後、下のような状態になるので、iPad の「ホームボタン」を押し、通常の画面に戻し、GoodNotes などを立ち上げると、それが参加者に共有される



※ 授業で使う際の注意

- ・自分が Apple ペンで指していても参加者には見えません。
- ・どこを指しているかを見せるには、「ポインタ」を使いましょう。



サンプル授業では、「蛍光ペン」を使って指したので、このように汚くなってしまいました^^;